



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞



国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

新世代活動月間

第523回 平成10年9月25日(金)

【本日のプログラム】

1. 点	鐘	次回予告 ★10月2日(金) 会員卓話 梶田 與之助君 10月セレモニー ★10月9日(金) ガバナー公式訪問 クラブ協議会
2. ロータリーソング		
「我等の生業」		
3. 食	事	
4. 会長の時	間	
5. 幹事報	告	
6. 委員会報	告	
7. 点	鐘	

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日 (12:30~13:30)	会長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17	幹事	吉田康一郎
	☎880-0212	会計	恒吉 正志
	☎&FAX0985-73-7170		

第 5 2 2 回例会記録 (1998. 9. 16)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

今晚は、ホテルフェニックス観月会の会場であります。佐土原ロータリークラブの9月18日の例会を休会に致しまして、恒例の観月会のご案内を致しました所ご夫婦同伴で多数のお集まりを頂き有り難うございます。

観月会を辞書で見ますと、旧暦の八月十五日夜又は九月十三日の夜に名月を觀賞するための催す会とありました。

前日(十五日)のRC歯車会コンペは、朝から雨模様の中、スタート致しましたが昼頃から大雨になり9ホールで中止となりました。

明日の観月会の天候が心配になりましたが朝から秋晴れの良い天気になりました、夕方には少し雲が出てきましたが、観月会会場は室内であり外の様子は解りませんので今日は九州の名月を臉に浮かべながらご歓談いただき、時間の許す限り会員相互の親睦を図って頂きたいと思えます。桜井さんから、紙面が空きますので何か沢山書いて下さいと言う事で、良い機会ですので私が言葉で伝えるより、文字でお伝えした方がご理解戴けると思えます。

ジェームスL. レイシ 1998-99年度RI会長の「地域社会の関心事」

を紹介致します。

私たちは、草の根レベルで活動するロータリーアンとして、地域社会の重大な関心事に絶えず取り組む心構えでいます。こうした関心事は、薬物濫用およびアルコール過飲を始めとして、飢餓、ホームレス、非識字、高度の失業率など広範囲な問題にわたっています。私たちは、高齢者の直面する問題も気づかっています。青少年に対する教育の質、清浄な飲料水の供給、すべての人々に対する十分な健康管理のことも心にかけています。私たちは、世界 28,000 の地域社会すべてで、人々が苦しみ、困窮しているのを目のあたりにして、その援助に努めています。しかし、私の考えでは、誰よりも、はるかに苦しみ、とりわけ私たちの援助を必要としているのは、子供たちです。

今日の世界では、5歳未満の子供が、毎日約 34,000 人も飢餓と予防可能な疾病のため亡くなっています。1秒につき 24 人の子供が亡くなっているのです。その同じ 60 秒間に、50 人の子供が絶望的な貧困の中に生まれ、慢性的飢餓の暮らしに加え、精神的身体的成長が阻害されるという事態に直面しています。学齢期までに生き残った子供達のうち、1億 4,000 万人が学校に通うことができません。同時に、世界でほぼ 1 億人の子供たちがホームレスまたは貧しいストリ

ート・チルドレンです。そして1億人の子供たちが家族の生計を立てるために働かざるをえないという状況です。それも、しばしば驚くべき劣悪な条件の下で働いています。

豊かな国ですら、子供たちの未来は不透明です。家庭や路上での暴力、薬物やアルコール問題、不毛な学校、家庭崩壊によって、決して明るい未来ではありません。先進諸国で貧困に生まれた子供たちは、容易に予防できる疾病で死ぬようなことはありませんが、質の高い健康管理、栄養、教育、情緒的支援を得られないことがよくあります。こうしたものは、実り豊かな生活をするのに役立つはずです。

子供たちの涙を見て、その涙を払ってやりたい、と思わないロータリアンはまずいないでしょう。私たちは、ロータリーを通じて、一人の困窮している子供を慰めたいという希望を、数百人、いや数千人の子供たちを援助するプロジェクトに広げることができます。1998-99年度に、ロータリーの夢を追い続けながら、あなたの夢に、特に私たちの援助と思いやりを求めている世界の子供たちを含めて下さるようお願いします。

あなたの地域社会の大きな問題を解決しようとするとき、最もいたいけで無力な子供たちのことをいつも念頭に置いてください。非常に多くの青少年の暮らしに影を落としている恐怖と絶望を、明るい未来への希望

と愛に代えるよう努めましょう。私たち自身のロータリーの夢を追い続けながら、世界のすべての地域社会の子供たちのために、その夢を実現しようではありませんか。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

皆様 今晚は。
本日は、例会変更、休会等の通知は来ておりません。

☆出席報告

委員長 宮原 建樹 君

会 員 数	25名
H C 出席者数	21名
欠 席 者 数	4名
出 席 率	84%
マークアップ者数	1名
修正出席率	88%
欠 席 者 名	福井、徳丸、高橋、林(卓)、

☆最も有名なロータリアン

(ロータリー-の友 9月号 P13京福 淵 寛)

ポール・ハリスを除いて、世界で最も有名なロータリアンは誰か?と問われれば、あなたはだれと答えるでしょう。

私は「カーネル・サンダー」と答えます。

あのケンタッキーフライドチキンの創業者です。

世界69か国9000店余に及ぶフードサービスチェーンとして、あまりに有名ですが、どこの店に行っても白いヤギひげを生やして、お客さまを迎えていますね。

このカーネルおじさん人形の襟に、ロータリーバッジが燦然と輝いているのをご存じでしょうか。

いわば、ロータリークラブの広告塔的存在です。

カーネル・サンダースは、1890年インディアナ州南部の町、ヘンリービルに生まれました。本名はハーランドサンダースといいます。

カーネルというのは、1935年にケンタッキー州知事から功績があったとして、「陸軍大佐」(カーネル)の名誉称号を受けたので、以後、こう呼ばれるようになったのです。

彼は5歳で父を亡くし、工場で働く母の代わりに料理を作りました。6歳のとき、ライ麦パンを1人で焼きあげ、これがあまにも見事な出来栄えなので、大人たちは彼の腕前を絶賛しました。

このことで、少年は“もてなしすること”(I SERVE)の喜びを深く心に刻みつけたのです。

そして、10歳のころに農場で働き初めてから、さまざまな職業(市電の車掌、兵隊、かじ屋の手伝い、機関車の釜たき、渡しの船の船長等々)を転々としたカー

ネルは、1930年ケンタッキー州のコービンという田舎町で、ガソリンスタンドを始めました。そこで彼は、車にガソリンが必要なように、人間にもおいしい食事が必要と、ガソリンスタンドのわきに、テーブル1卓、椅子6席のレストラン「サンダース・カフェ」をオープンしました。すると、カーネルが丹念につくるフライドチキンが大評判になり、毎日長い行列ができるほど繁盛し、ついに今日の世界的チェーンに発展するまでになりました。

彼は、早くからロータリー活動と熱心に取り組み、1919年、29歳でインディアナ州の地元ジェニファーソンビルRCのチャーターメンバーになりました。その後、ケンタッキー州のコービンRCを経て、同州のシェルビイビルRCのメンバーとして活躍、1980年90歳でその起伏に富んだ生涯を閉じました。

カーネル・サンダースこそ、まさしくロータリーのモットー・・・“He Profits Most Who Serves Best”(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)に生きた人物だと思います。

(第2650地区 京都府 かまぼこ製造)